

報告第 38 号

小城市小柳育英資金貸付条例施行規則の一部を改正する規則

このことについて別紙のとおり報告する。

令和 3 年 12 月 23 日

小城市教育委員会 教育長 大野 敬一郎

報告理由

申請様式の押印見直しにより規則を改正したため報告する。



小城市規則第 29 号

小城市小柳育英資金貸付条例施行規則の一部を改正する規則をここに
公布する。

令和 3 年 12 月 16 日

小城市長

江里口 秀次

小城市規則第 29 号

小城市小柳育英資金貸付条例施行規則の一部を改正する規則

小城市小柳育英資金貸付条例施行規則(平成 17 年小城市規則第 46 号)の一部を次のように改正する。

第 11 条第 2 項中「様式第 16 号」を「様式第 15 号」に改める。
様式第 1 号から第 15 号までを次のように改める。

育英学生願書

フリガナ氏名				生年月日	年 月 日生 (満 歳)			
本人住所	〒 ー ー 番地		在学学校	学 校 名				
	(行政区名)			学 年				
	電話番号 ー()ー			設 置 者	※ 国公立等・私立			
				学 部 ・ 学 科 等				
				通 学 区 分	※ 自宅・自宅外			
家族住所	〒 ー ー 番地		進学希望校	学 校 名				
	小城市			学 年				
	(行政区名)			設 置 者	※ 国公立等・私立			
	電話番号 ー()ー			学 部 ・ 学 科 等				
				通 学 区 分	※ 自宅・自宅外			
同一生計内の家族	家族(就学者を除く。)	氏 名	続 柄	年 齢	職 業 又 は 勤 務 先		備 考	
	就学者(本人を除く。)	氏 名	続 柄	年 齢	学校名及び学年	設置者	通学区分	
						※国公立等・私立	※自宅・自宅外	
						※国公立等・私立	※自宅・自宅外	
						※国公立等・私立	※自宅・自宅外	
						※国公立等・私立	※自宅・自宅外	
						※国公立等・私立	※自宅・自宅外	

上記のとおり相違ありませんので、育英学生として採用してください。

また、本人若しくは親権者の財産及び所得等の個人情報、市民税及び保育料等の納付状況について、育英学生選考及び育英資金償還において必要とするときは、小城市教育委員会を本人及び親権者の代理人として調査することを承諾します。

年 月 日

小城市長 様

本 人 (自 署) 氏 名

親 権 者 (自 署) 氏 名
(未成年後見人)

- (注) 1 ※印のところは、該当するものを○で囲んでください。
 2 学校の設置者の欄の国公立等とは、国、地方公共団体、国立大学法人等が設置する学校です。
 3 親権者(未成年後見人)氏名欄は、本人が未成年の場合に記入してください。
 4 この願書には、在学学校又は卒業学校の成績証明書を添付してください。
 5 この願書には、同一世帯全員の所得を証する書類を添付してください。

様式第2号(第2条関係)

育英学生推薦調書

フリガナ 氏名		生年月日	年 月 日 生
行動及び性格の記録(A、B又はCの三段階評価によること。)			
項目	評価	項目	評価
基本的な生活習慣		情緒の安定	
自主性		責任感	
向上心		公正	
創造性		公共心	
勤労意欲		社会性	
人物所見			
人物総合判定	※ A 特に優れている		
	B 優れている		
	C 普通		
上記の者を育英学生として適当と認めますので、推薦します。			
年 月 日			
小城市長 様			
(記入責任者氏名 : 学(学部・校)長) 印

(注) ※印のところは、該当するものを○で囲んでください。

進学・在学届

年 月 日

小 城 市 長 様

本人 住 所 _____

フリ ガナ
氏 名 _____

電話番号 _____

出身校 _____ 年 月

_____ 立 _____ 学校卒業

(過去に育英学生であった者は、その時の決定番号)

(_____)

下記とおり進学・在学しています。

1 在学している学校

_____ 高 等 学 校 _____ 科

_____ 高等専門学校 _____ 科

_____ 大学 _____ 学部 _____ 学科

_____ 専修(専門)学校 _____ 学科

※ 昼間・夜間・全日制・定時制

2 卒業予定 _____ 年 月

上記の者は、本学(学部・校)に在学していることを証明します。

年 月 日

学校名

学(学部・校)長

印

(注)

- 1 期限までに届出(又は事前連絡)のないものは、いかなる理由があっても候補者としての資格がなくなります。
- 2 進学・在学のうち、該当するものを○で囲んでください。
- 3 ※印のところは、該当するものを○で囲んでください。
- 4 学(学部・校)長の証明は「在学証明書」をもって代えることができます。

様式第4号(第3条関係)

誓 約 書

年 月 日

小 城 市 長 様

小城市育英学生として採用されましたので、小城市小柳育英資金貸付条例及び小城市小柳育英資金貸付条例施行規則の規定を守ります。

なお、貸付終了後は規定に従い返還義務を誠実に履行することを誓約します。

貸 付 月 額	円
貸付けを受ける予定期間	年 月から 年 月まで
貸 付 見 込 額	円

育英学生(本人)住 所 _____

【自署】 電話番号 _____

フリガナ

氏 名 _____

親 権 者 住 所 _____

(未成年後見人) 電話番号 _____

【自署】 フリガナ

氏 名 _____ (印) 本人との続柄 _____

連帯保証人 住 所 _____

【自署】 電話番号 _____

フリガナ

氏 名 _____ (印) 本人との続柄 _____

(注)

- 1 全て記入すること。記入漏れがある場合は、育英学生を取り消す場合もあります。
- 2 親権者(未成年後見人)氏名欄は、本人が未成年の場合に記入してください。
- 3 連帯保証人は、親権者以外の者であること。
- 4 親権者(未成年後見人)及び連帯保証人の押印は実印とし、**印鑑証明書を添付してください。**

様式第5号(第6条関係)

転学(転校)・退学・卒業届

年 月 日

小 城 市 長 様

育英学生(本人) 住 所 _____

フリ ガナ
氏 名 _____

電話番号 _____

親権者(未成年後見人) 又は連帯保証人

住 所 _____

フリ ガナ
氏 名 _____

本人との続柄 _____

電話番号 _____

年 月 日付けて次のとおり転学(転校)・退学・卒業しましたので、借用証書及び返還明細書を添えて届け出ます。

1 転学(転校)

区 分	転学(転校)後の学校	転学(転校)前の学校
学 校 名		
学 部 ・ 学 科 等		

2 退 学

退 学 し た 学 校 名	
退学した学部・学科等	
最 終 受 領 育 英 資 金	年 月分

3 卒 業

卒 業 し た 学 校 名	
卒業した学部・学科等	
最 終 受 領 育 英 資 金	年 月分

(注)

- 1 転学(転校)・退学・卒業のうち、該当するものを○で囲み、必要な事項を記入してください。
- 2 転学(転校)又は卒業の場合は、その事実が分かる書類の写しを添付してください。
- 3 転学(転校)後も継続して育英資金を受ける者は、借用証書及び返還明細書を添付する必要はありません。

様式第6号(第6条関係)

休 学 届

年 月 日

小 城 市 長 様

育英学生(本人)

住 所

フリ ガナ
氏 名

電話番号

決定番号

在学(卒業)学校

学 校 名

学部・学科等

学 年 第 学年

次のとおり休学しましたので、**届け出ます。**

1 休学の期間

年 月 日 から 年 月 日まで

2 休学の理由

3 最終受領育英資金

年 月分まで

上記のとおり休学を許可しました。

年 月 日

学校名

学(学部・校)長

印

(注) 傷病による場合は、医師の診断書を添付してください。

様式第7号(第6条関係)

就 職 届

年 月 日

小 城 市 長 様

育英学生(本人) 住 所 _____

フリ ガナ
氏 名 _____

電話番号 _____

決定番号 _____

最終受領育英資金 _____ 年 月分

卒業学校

学 校 名 _____

学部・学科等 _____

年 月 日に次のとおり就職したので、届け出ます。

1 職業又は勤務先の名称

2 勤務先の所在地

3 その他

様式第8号(第6条関係)

氏名・住所・職業変更届

年 月 日

小 城 市 長 様

育英学生(本人) 住 所 _____

フリ ガナ
氏 名 _____

電話番号 _____

決定番号 _____

最終受領育英資金 _____ 年 月 分

卒業学校

学 校 名 _____

学部・学科等 _____

年 月 日に次のとおり氏名・住所・職業を変更しましたので、届け出ます。

氏名	※ 育英学生本人 親 権 者 連 帯 保 証 人	新	(フリガナ)
		旧	(フリガナ)
住所	※ 育英学生本人 親 権 者 連 帯 保 証 人	新	
		旧	
職業	※ 育英学生本人 親 権 者 連 帯 保 証 人	新	新勤務先の名称及び所在地
		旧	旧勤務先の名称及び所在地
変 更 年 月 日			

(注)

- ※印のところは、該当するものに○を付けてください。
- 氏名、住所及び職業の変更については、該当する欄に必要な事項を記入してください。
- 連帯保証人の氏名は改姓の場合のみ。また、住所及び職業の変更がある場合は、該当する欄に必要な事項を記入してください。
- 連帯保証人を別人に変更する場合は、様式第9号で届け出てください。

様式第9号(第6条関係)

連帯保証人変更届

年 月 日

小 城 市 長 様

育英学生(本人) 住 所 _____ 電話番号 _____

フリ ガナ
氏 名 _____ 決定番号 _____

在学(卒業)学校

学校名 _____ (在学学生は学年 第 学年)

最終受領育英資金 _____ 年 月分

親権者(未成年後見人) 住 所 _____ 電話番号 _____

フリ ガナ
氏 名 _____ 本人との続柄 _____

新連帯保証人 住 所 _____ 電話番号 _____

フリ ガナ
氏 名 _____ (印) 本人との続柄 _____

旧連帯保証人 住 所 _____ 電話番号 _____

フリ ガナ
氏 名 _____ 本人との続柄 _____

連帯保証人を下記理由により上記のとおり変更したいので、届け出ます。

1 新連帯保証人の職業または勤務先

2 変更理由

(注)

- 1 (卒業)学校の欄には、育英資金の貸与を受けていた時に在学していた学校名を記入してください。
- 2 育英学生(本人)及び親権者(未成年後見人)、新連帯保証人の氏名欄はそれぞれが自署してください。
- 3 新連帯保証人の押印は実印とし、印鑑証明書を添付してください。

育英資金貸付復活願

年 月 日

小 城 市 長 様

育英学生(本人) 住 所 _____

フリ ガナ
氏 名 _____

電話番号 _____

決定番号 _____

在学学校 _____

学校名 _____

学部・学科等 _____

学 年 _____ 第 _____ 学年 _____

親権者(未成年後見人)又は連帯保証人

住 所 _____

フリ ガナ
氏 名 _____

本人との続柄 _____

電話番号 _____

次のとおり復学しましたので、育英資金の貸付けの復活(※及び貸付期限の延長)を申請します。

- 1 入学年月 年 月
- 2 休学期間 年 月 日から 年 月 日まで
- 3 復学年月日 年 月 日
- 4 卒業予定 年 月
- ※5 延期希望する貸付期限 年 月
- ※6 従前の貸付期限 年 月

上記のとおり復学したことを証明します。

年 月 日

学校名

学(校)長

印

(注)

- 1 ※印のところは、貸付期限の延期を併せて申請する場合に記入してください。
- 2 育英学生(本人)氏名は育英学生本人が、親権者(未成年後見人)又は連帯保証人氏名は親権者(未成年後見人)又は連帯保証人が自署してください。

様式第11号(第8条関係)

育英資金辞退届

年 月 日

小 城 市 長 様

育英学生(本人) 住 所 _____

フリ ガナ
氏 名 _____

電話番号 _____

決定番号 _____

在学学校

学 校 名 _____

学部・学科等 _____

学 年 第 学年 _____

親権者(未成年後見人)又は連帯保証人

住 所 _____

フリ ガナ
氏 名 _____

本人との続柄 _____

電話番号 _____

次の理由により育英資金の貸付けを辞退したいので、借用証書及び返還明細書を添えて届け出ます。

- 1 最終受領育英資金 年 月分
- 2 辞退の理由

(注) 育英学生(本人)氏名は育英学生本人が、親権者(未成年後見人)又は連帯保証人氏名は親権者(未成年後見人)又は連帯保証人が自署してください。

育英資金借用証書

借 用 金 額	百	拾	万	千	百	拾	円

小城市小柳育英資金貸付条例による育英学生として貸付けを受けた育英資金は、規定に従い私ども連帯で育英資金返還明細書のとおり滞りなく返還します。

また、本人、親権者及び連帯保証人の財産及び所得等の個人情報、市民税等の納付状況について、小城市教育委員会が必要とするときは、同委員会を本人、親権者及び連帯保証人の代理人として調査することを承諾します。

年 月 日

小 城 市 長 様

育英学生（本人） 住 所 _____

【自署】 電話番号 _____

フリ ガナ
氏 名 _____ 決定番号 _____

親権者（未成年後見人） 住 所 _____

【自署】 電話番号 _____

フリ ガナ
氏 名 _____ (印) 本人との続柄 _____

連 帯 保 証 人 住 所 _____

【自署】 電話番号 _____

フリ ガナ
氏 名 _____ (印) 本人との続柄 _____

(注)

- 1 文字は楷書で、数字は算用数字で正確に記入してください。
- 2 金額を訂正するときは、朱線で消し、訂正印を押印してください。
- 3 親権者(未成年後見人)、連帯保証人は、誓約書と同じ方を記入してください。
なお、誓約書に記載された事項に変更ある場合は、該当する届出書を提出してください。

(以下は誓約書の注意書きと同じ)

- ① 親権者(未成年後見人)氏名欄は、本人が未成年の場合に記入してください。
- ② 連帯保証人は、親権者以外の者であること。
- ③ 親権者(未成年後見人)及び連帯保証人の押印は実印とし、印鑑証明書を添付してください。

育英資金返還明細書

年 月 日

フリガナ 氏 名		借用金額	百	十	万	千	百	十	円
決定番号									
生年月日		年 月 日生(満 歳)	返還総額						
出身学校	学校名		※ 年賦・半年賦・月賦						
	学部 課程		年 月から 年 月まで						
	学 科		百	十	万	千	百	十	円
貸付終了 年月日		年 月 日	最 終 返 還 の 額						
貸付終了 の理由		※ 満期・辞退・退学・廃止・死亡	場 年 合 賦 の 返 還 月 賦 の	年 賦 の 場 合	毎年 月				
前に育英学生 であったもの	決定 番号		場 年 合 賦 の 返 還 月 賦 の	半 年 賦 の 場 合	毎年 月				
	出身 学校				毎年 月				
卒業後の連絡先		育英資金返還免除の決定を受けた場合							
住 所			返 還 期 間 年 月から 年 月まで						
電 話 番 号			百	十	万	千	百	十	円
就職予定先及びその所在地			返 還 免 除 後 の 返 還 総 額						
名 称			毎 回 返 還 の 額						
住 所			最 終 返 還 の 額						
電 話 番 号			場 年 合 賦 の 返 還 月 賦 の	年 賦 の 場 合	毎年 月				
			場 年 合 賦 の 返 還 月 賦 の	半 年 賦 の 場 合	毎年 月				
					毎年 月				

- (注) 1 規則第11条第1項の規定による返還免除額の決定通知を受けていない者は、「育英資金返還免除の決定を受けた場合」の事項については、記入しないでください。
- 2 金額等を訂正するときは、二重線で消し、必ず本人の訂正印を押してください。
- 3 ※印のところは、該当するものを○で囲んでください。

育英資金返還猶予願

年 月 日

小 城 市 長 様

育英学生（本人） 住 所 _____

フリ ガナ
氏 名 _____

電話番号 _____

決定番号 _____

最終受領育英資金 _____ 年 _____ 月分

借用終了時の学校名 _____

親権者（未成年後見人）又は連帯保証人

住 所 _____

フリ ガナ
氏 名 _____

本人との続柄 _____

電話番号 _____

次の理由により育英資金の返還を猶予してくださるよう申請します。

1 希望する返還猶予期間（1年以内）

年 月から 年 月まで

2 返還猶予を申請する理由

(注)

1 返還猶予を申請する理由は、進学・災害・疾病、その他やむを得ない事由について詳細に記入し、その事由を証明する書類を添付してください。

2 育英学生（本人）氏名は育英学生本人が、親権者（未成年後見人）又は連帯保証人氏名は親権者（未成年後見人）又は連帯保証人が自署してください。

育英資金返還免除願

年 月 日

小 城 市 長 様

申 請 者 住 所 _____

フリ ガナ
氏 名 _____

電話番号 _____

※申請者が育英学生(本人)でない場合は、育英学生との関係()

次のとおり育英資金の返還を免除していただきたいので、小城市小柳育英資金貸付条例施行規則第11条第2項の規定により申請します。

1 育英学生(本人) 住 所 _____

フリガナ

氏 名 _____

電話番号 _____

決定番号 _____

最終受領育英資金 _____ 年 _____ 月分

卒業学校

学 校 名 _____

学部・学科等 _____

2 借用金額 _____ 円

3 返還済金額 _____ 円

4 返還未済金額 _____ 円

5 返還免除を希望する金額 _____ 円

6 返還免除を希望する理由

- (1) 家族構成
- (2) 資産状況
- (3) 生活状況
- (4) その他の理由

(注)

- 1 死亡の場合は、本人の死亡を証明する戸籍抄本、心身障害による場合はその事実及び程度を証明する医師の診断書を添付してください。
- 2 氏名は申請者が自署してください。